

事業所向けサービス自己評価表（放課後等デイサービス） 結果（2020年度）

調査実施年月 2020年12月 事業所 ハッピーライフいくの

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点/改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		児童が思い切り活動できるようにしています。
	2 職員の配置数は適切であるか	○		安全面、適切な支援が出来るよう人員の配置をしています。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		構造上段差がある場所もありますが、視覚的なツールや、スタッフが一緒に行動し安全面の配慮をしています。
	4 清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		児童が帰ってから清掃、消毒を行っています。また、児童が存分に身体を動かして遊べる空間を確保しています。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○		朝礼やミーティングで情報を共有し、その都度スタッフ間で改善点の話し合いをしています。
	6 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		アンケートを基により良い支援に繋がっています。
	7 支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		アンケートをホームページに公開しています。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○	外部での評価は行っていません。会社内での評価を行っています。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		社内研修に参加をし、職員の資質向上に努めています。また、事業所内でも、不安ごとは相談し合い改善点を模索しています。
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	○		契約時にアセスメントを行っています。また定期的な面談でニーズの聞き取り、電話相談などでも聞き取りを行い、個別支援計画の作成しています。
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		契約に作成したアセスメントシートを基に子どもの状況を把握しています。
	12 個別支援計画には具体的な支援内容が設定され、また計画に沿った支援が行われているか	○		定期的なモニタリング会議で検討し、計画に沿った支援をしています。

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点/改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	13 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		個別支援計画を基に立案をしています。また、スタッフで意見を出し合い、季節を感じられる行事を考えています。
	14 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		児童の特性を考え固定されないよう工夫しています。コロナ禍なので、制限されますが、意見を出し合っています。
	15 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○		土曜日や長期休暇は固定されないよう工夫しています。平日は偏りはありますが、繰り返し取り組む中で児童の細かい変化、成長を見つけています。
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる個別支援計画を作成しているか	○		児童の状況に応じた対応を行い、支援計画を作成しています。
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		朝礼時に確認しています。重要事項等は全体に周知をしています。
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		終了後にスタッフ全員で揃う事が難しい日は、翌日に共有をしています。又、共有のノートを使って全員が把握できるようにしています。
	19 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		記録を取り、改善点は話し合いをしています。
関係機関や保護者との連携	20 定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		児童の成長した点、そこから新たに見えてくる点を会議で話し合っています。
	21 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	○		スタッフが周知をし、活動に取り組んでいます。
	22 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		現在コロナ禍もあり、担当者会議が出来ていないのが現状です。しかし、電話連絡を行い、その児童に寄りか変わっているスタッフが対応をしています。
	23 【児発】 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか			
	24 【児発】 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか			

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点/改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	25	○		【放デイ】学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか
	26	○		【放デイ】就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか
	27	○		【放デイ】学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか
	28	○		児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか
	29	○		【放デイ】放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか
	30			【児発】保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか
	31	○		（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか
保護者への説明責任等	32	○		日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか
	33	○		保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか
	34	○		運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか
	35	○		保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか
	36	○		父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点/改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	37	○		子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか
	38	○		定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか
	39	○		個人情報に十分注意しているか
	40	○		障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか
	41	○		事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか
非常時等の対応	42	○		緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか
	43	○		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか
	44	○		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか
	45	○		事前に服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか
	46	○		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか
	47	○		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか
	48	○		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか